



第2回

## 第12条

（自由・権利の保持の責任と  
その濫用の禁止）

この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない。又、国民は、これを濫用してはならないのであって、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ。

自分が好きな憲法の条文を選んで『#私たちの推し条文』について、自分の言葉で伝えていきます。いろんな角度で日本国憲法の深掘りをしましょう。

### 国民の不断の努力で 自由と権利を守る

「育児や介護のための休暇制度はあるけど、職場が忙しく取りづらい」「毎日残業があるけど、公務員だし仕方ない」「職場環境が悪いけど、誰も文句言わないし、こんなものなのかな」。こんな声を聞くことがよくあります。

そんな時に、私がいとも思いつくのが憲法第12条です。憲法が国民に保障する自由や権利は、国民の不断の努力によって保持しなければならぬ、という条文です。

そして、この条文と合わせて頭に浮かぶのが「坂道コロコロ」の話で



小松康則さん  
(大阪府職労)

### 労働組合はともかく 行動できる仲間がいる

幸いなことに、私たちには労働組合があります。ともに考え、話し合ったり、行動できる仲間がいます。いつも憲法第12条に込められた思いを心の奥に灯し続け、これからも声をあげ続けたい、仲間が声をあげられる環境をつくりたいと思います。

## 「型破りな教室」

### 犯罪が日常化した町の小学校で 型破りな教師と生徒たちが起こした奇跡



麻薬と殺人が日常化したメキシコ国境近くの町の小学校に一人の教師が赴任してきます。学力は国内最下位、教師たちはやる気ゼロ、さらに教育設備も不十分、そんな学校で新任教師と生徒たちが起こした奇跡のような実話(2011年)を基に作られた作品。朝、登校すると、机と椅子が隅に片付けられた教室の真ん中に新任教師フアレスが座っています。「君たちは海の真ん中で溺れかかっている。救命ボートは6つ、23人が助かるにはどうする？」と問われた生徒たちはみんなで懸命に考えます。こうしてフアレスの「型破りな」授業が始まりました。

疑問に突き当たったら自分で調べて考える授業は、子どもたちの好奇心と探求心を育て、クラスの成績はグングン上昇。ところが、国内全生徒対象の国家試験を目前にして、悲劇が起きる。生徒の家庭は貧しくそれぞれに問題を抱えています。天才的な数学の才能をもちながら極貧ゆえに宇宙飛行士になる夢をあきらめているパロマ。兄からギャング仲間誘われているニコ。弟妹たちの世話に追われながら、自由に興味を持ってJ・S・ミルの哲学書を次々と読むルベ。未来への希望をもてなかつた子ども達が学ぶ喜びを知り、夢と可能性を見つけて、表情が輝きだします。その姿に引きこまれるでしょう。子ども達の演技も素晴らしい。本作は、ケニア生まれのサラ監督の長編2作目で、メキシコで大ヒットし、サンダンス映画祭の観客賞ほか各国の映画祭で受賞しました。

2024年2月公開。

## 「いぬ」が「えい」が

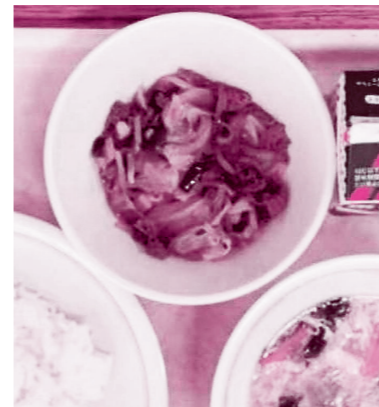
### 作りませんか



### プルコギ

岸和田市職労 学校支部 給食分会

協力：現業評議会・給食部会



### 材料(4人分)

- 【A】牛肉(3cm長さ)80g、にんにく1片、サラダ油(少々)
- 【B】玉ねぎ(うす切り)80g、キャベツ(短冊)80g、太もやし40g、青ねぎ(小口切り)20g
- 【C】りんごピューレ 小さじ1、濃口しょうゆ 大さじ1、さとう 小さじ1、コチュジャン 小さじ1

### 作り方

- ①油をひき、にんにくを炒めてから牛肉を加えて十分炒める。
- ②【B】の材料を加えてさらに炒める。
- ③野菜に火が通ったら、【C】を入れ、味を調える。

## 心に響くこのひとこと

もし飛べないなら走っていけばいい

マーチン・ルーサー・キング Jr.  
(1929~1968)  
(公民権運動活動家)

私たちはしばしば困難に直面します。これまで自分がやってきた方法では到底乗り越えられないように見える時があります。しかし、粘り強いたたかいは、米国社会を切り開いてきました。もし飛べないなら走っていけばいいのです。走れないなら歩いていけばいいのです。歩けないなら這っていけばいいのです。とにかく前に進み続けなければなりません。

## 今月の記念日

6月23日  
沖縄慰霊の日

1945年のこの日、アメリカ軍の沖縄本島上陸によって開始された太平洋戦争の沖縄戦が、住民をはじめ20万人以上の犠牲者を出して終結しました。この日を沖縄県は「慰霊の日」と決め、1961年にアメリカ施政下で休日に制定しました。1972年の本土復帰後は日本の法律が適用となり休日の法的根拠を失いましたが、1991年に沖縄県の条例で再び休日となりました。毎年この日は糸満市摩文仁の平和祈念公園で「沖縄全戦没者追悼式」が行われています。